



あゆみ

〈教育目標〉
やさしく
かしく
たくましく

大型連休が終わり、子どもたちも普段の生活リズムを取り戻してきました。先日行われました授業参観・学級懇談・PTA総会には多くの保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。また、お忙しい中、家庭訪問にご協力をいただきまして感謝申し上げます。家庭訪問では、時間も限られていて、なかなか十分な話し合いは難しかったと思いますがこれを機会に担任もより良い関係を作っていきたいと考えております。何か心配事等がありましたら、どうぞ担任、または学校にご連絡いただければと思います。一緒に考えながらより良い解決に向け共に努力していきましょう。



折り合いのつけ方

入学・進級から1ヶ月半が過ぎ、学校やクラス等、新しい環境にだんだん慣れてきた頃ですが、子どもたちは、日々の生活の中で思い通りにならないことにたくさん出会います。勉強のこと、遊びのこと、友だち関係等、むしろ、思い通りにならないことの方が多いかもしれません。

そんな時にどのようにするか、「折り合いのつけ方」を学ぶことは、生きていくうえでとても大切なスキルだと感じています。このスキルを身に付けていくためには、いろいろな体験をすること、そしてその中でたくさんの人と出会うことが大切だと考えています。それができるのが学校です。学習や遊びの中での譲り合いやあきらめずに努力して、今までできなかったことができるようになること等、一つひとつの体験を通して、子どもたちはがんばる力や我慢する心、そして、人に感謝する心など大切な「生きる力」を身に付けていきます。思い通りにならないことを乗り越えながら、子どもたちは、次第に成長していきます。学年相応に思い通りにならない壁にぶつかることも、子どもたちの成長には欠かせないのだと思います。

新しい学年がスタートして1ヶ月半が経ち、いろいろな事にちょっと慣れてきた頃です。こういう時期は、子どもたちの小さな変化にもぜひ注意していただきたいと思います。張り切っていた気持ちが何かでつまづいて気持ちが沈んでしまったり、慣れてきたために自分勝手なルールや思い込みで行動してみたりすることがあります。また、心ない言葉で相手を傷つけてしまうこともあります。子どもを信じることは大切ですが、もし子どもが間違っていたら正してあげることが大人の責任です。子どものことを一番近くで見ている親、教師、地域の大人が、良いところを認めつつ、時機をとらえ、必要なアドバイスをしていくことも子どもの成長には大切だと感じています。

修学旅行クイズ (鎌倉編) さあ、どこにあるでしょう？ 修学旅行で探してください



交通事故に注意

4月下旬に私の父親が交通事故に遭いました。青信号で車を発進させたところ、赤信号を無視した車と衝突しました。幸いけがはありませんでしたが、全損した車を見ながら、改めて交通事故は人ごとでない、自分自身も十分気をつけて車を運転しなければと思いました。

ところで、小学1、2年生が交通事故に遭って死傷する人数は、入学や進級直後の4月と比べ、5～7月に増える傾向があります。新しい友だちができて行動範囲が広がる一方、交通ルールが十分に身に付いていないことが原因といわれています。事故発生時間帯も放課後の午後2時～6時に友だちと遊んでいたりと、遊びから帰る時が多いという統計もあります。

本校では町役場、栃木警察署の協力を得て、全学年で安全教室を実施しました。今後も機会をとらえ交通安全について指導をしていきたいと考えておりますので、ご家庭でもご指導をお願いいたします。



安全教室 低学年



安全教室 中学年



安全教室 高学年

6年生の優しさ (先生の週案から)

6年生は、毎朝ボランティアで昇降口や外の掃除を進んでやってくれています。また、教室では1年生を出迎え、面倒を見てくれています。大変たくましく思いやりがあり、微笑ましい様子がうかがえます。今週の先生の週案の反省にこんな事が書いてありました。

『1年生も今週で無事に4月を終えることができました。入学してから4週間が経ちましたが、徐々に学校生活にも慣れ、朝、ランドセルから今日の出意を出して朝の準備をすることも早くなりました。子どもたち自身もがんばっているのですが支援員さんやお手伝いに来ている6年生の存在もとても大きいと感じます。6年生は毎日朝早くから教室に来てくれて、1年生が分からなくて困っていると優しく教えてあげたり、ランドセルを片付けるのが遅い子がいると手伝ってくれたりしてとても助かります。紙芝居も読んでくれるので、朝の出意をした後の子どもたちは言われなくても席に着き、静かにお話を聞いているので朝のスタートを落ち着いて迎えることができます。休み時間でも、1年生が気になるのか教室に来て遊びに誘ってくれたり、粘土遊びをしている子どもの相手をしてくれたりしています。このような活動を通して、6年生は最高学年であるという自覚を持ち、自分より小さい子には優しくしてあげようという気持ちが育っていくのだなあと実感しました。6年生にとっては朝の貴重な時間をさいてもらって忙しいかもしれませんが、大切な時間でもあるかなとも思いました。』

5月12日から縦割り班の清掃が始まります。そしてそれが共遊やわんぱく児童集会につながっていきます。縦割り班の活動を積極的に実施することで、お互いを思いやりながら協力できる優しい子どもたちを育てていきたいと思えます。



1年生の教室で紙芝居



朝の外掃除



鳥小屋回りの掃除